

1 「あと1か月あまりで本番！」

ということは、あせる理由にはならない。

あせる原因は2つ。

一つは、知識つめこみ主義に傾いているからだ。

二つは、他人のことを気にするからだ。

前者の点については、枝葉末節の知識にこだわっている場合がほとんどだ。

すでに学んでいる基本的な知識を確実にすることを考えるべきだ。確実にするとは、いつでもどこでもその知識が瞬時的に出てくるということだ。そのために、過去問やこれまで学んだことを繰り返し復習して回転させる勉強をすることが大切だ。一番単純な例は、「漢字1問6秒、10分で100問、全部正解」という状態に持っていくことだ。

後者の点については、上に述べた回転させる勉強を通して、自己に集中すべきだ。そのために面倒でも書くという作業をすべきだ。表、グラフ、地図、図なども書いてみする。説明も、字はいい加減でもよいが、内容はきちんと書いて確認する。書くという作業を通して、周囲の音も消えなくなり、時間も忘れるくらいに自己に集中する。

2 画龍点睛を欠くな！

仕上げのために決定的に大切なのが、これからの1か月だ。

だが多くの人間が、この期間を無意味な大騒ぎに費やし、仕上げをしようとしなない。

仕上げをするとは、上に述べたような、作業を通して復習をくり返し、自己に集中して、自分の思考力や知識を高速回転の状態に持っていくということだ。

3 復習で勝つ！

できない人間が、できる人間に勝つためには、復習の段階で勝つしかない。大学受験の英語ができない人間がいるとする。その人間が今日塾でやった英文を、単語、文法、構文などを含めて、一週間以内にすべて頭の中に入れたとすれば、その人間は、その文章に関する限り、もっともできる人間と肩を並べることになる。この積み重ねは、ある臨界点を超えると質的な変化を起こし、龍のごとく一気に天へと昇る。

これほど確実な復習をしていない人間でも、復習を繰り返すことで、知識は単なるばらばらの知識ではなく、相互に関連し、思考力へと発展するものとなる。

4 以上のことをしなければならぬ君が、以上のことをするかどうかは、君の自由と自己責任の問題だ。

お知らせ

授業日程をご確認ください。

- ① 12月の通常授業は、12月20日日曜日で終了します。
- ② 冬期講習は、12月22日～1月7日です。
- ③ 1月の通常授業は、1月8日金曜日から始まります。

1月の授業は3回です。

授業料は3回分の19500円-500円です。

振込期限は12月25日金曜日午後3時です。